

史迹美術同友会 「石造美術勉強会」 第41回

兵庫県 川西市・猪名川町の石造美術

川西市内南部地区から、種々の石器や土器が発見されており、この地に古くから人類が住み着いていたことはあきらかです。中世に入ると、川西市の多田地区から猪名川町域内猪名川上流地域は、平安末期に多田源氏が起こり、源氏ゆかりの史跡も多くあります。

名所旧跡では、南部にある多田銅銀山が有名です。豊臣秀吉の財宝が埋まっていると言う説があり、この財宝の埋蔵量は全国一であるほど莫大であると某テレビ番組でもとりあげられたほどで、全国三大埋蔵金のひとつという話もあります。

でも、今回は埋蔵金探してでなく、小さな石造美術探しに専念しましょう。

幹事：高橋浩行 品角阿止美

徳林寺宝篋印塔 文和四年（1355）南北朝

慶積寺・五輪塔（鎌倉後期） ・宝篋印塔（室町中期）

八坂神社・石風呂 応安三年（1370）南北朝

・長床（農村舞台、回り舞台）安政三年（1856）再建

地藏院宝篋印塔（室町時代）

景福寺無縫塔 応安二年（1369）南北朝

天澤寺・石燈籠〔県文〕 応永十年（1403）室町 ・宝篋印塔 応安六年（1373）南北朝

・宝篋印塔 応永十六年（1409）室町 ・庚申塔 元禄六年（1693）江戸

慶昌寺・宝篋印塔 応安五年（1372）南北朝 ・宝篋印塔残欠永和二年（1376）南北朝

小童寺・無縫塔 応永？ ・十三仏板碑（室町後期） ・宝篋印塔伝美女丸墓（室町中期）

・宝篋印塔藤原仲光墓（室町後期） ・宝篋印塔二基

集 合 5月27日 午前9時 JR新大阪駅下 バスプール前

※新幹線乗車口 階下あたり、1階で受付します。マイクロバスを利用します。

解 散 6時頃、新大阪駅

参加費 7,000円（マイクロバス代・拝観料・他）

昼 食 道の駅「いながわ」にて、自由にとっていただきます。

申 込 申込に関する問合せ E-mail：gushibikai@gmail.com

4月21日頃までにお知らせください。

※ 6月の石造美術勉強会はお休みです。次回は7月15日（日）・16日（祝）の1泊2日で若狭湾に面した市や町の石造文化財をめぐり、食の文化「岩牡蠣」を愉しむ計画です。